

各位

上場会社名 **DIC株式会社**  
 代表者 代表取締役社長執行役員 猪野 薫  
 (コード番号 4631)  
 問合せ先責任者 コーポレートコミュニケーション部長 小峰 浩毅  
 (TEL 03-6733-3033)

2023年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異、  
 通期連結業績予想の修正、剰余金の配当並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

2023年5月15日に公表した2023年12月期第2四半期累計期間(2023年1月1日～2023年6月30日)の連結業績予想と実績値との差異および通期の連結業績予想の修正について、以下のとおりお知らせします。

また、当社は、2023年8月9日開催の取締役会において、2023年6月30日を基準日とする剰余金の配当について決議しました。あわせて2023年12月期の期末配当予想についても修正しますので、以下のとおりお知らせします。

1. 連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正について

(1) 2023年12月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値の差異(2023年1月1日～2023年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想(A)	520,000	14,000	12,000	3,000	31.69
実績(B)	515,311	9,962	7,143	997	10.53
増減額(B-A)	△ 4,689	△ 4,038	△ 4,857	△ 2,003	
増減率(%)	△ 0.9	△ 28.8	△ 40.5	△ 66.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	521,411	23,966	26,151	14,390	152.03

(2) 2023年12月期通期連結業績予想の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想(A)	1,100,000	38,000	34,000	17,000	179.59
今回修正予想(B)	1,060,000	25,000	20,000	4,000	42.26
増減額(B-A)	△ 40,000	△ 13,000	△ 14,000	△ 13,000	
増減率(%)	△ 3.6	△ 34.2	△ 41.2	△ 76.5	
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	1,054,201	39,682	39,946	17,610	186.05

(3) 差異及び修正の理由

当第2四半期累計期間の業績につきましては、エレクトロニクス市場の低迷、自動車市場における在庫調整の遅れなどを理由にファンクショナルプロダクツを中心に高付加価値製品の出荷数量が減少したことに加え、欧州の景気減速を背景にカラー&ディスプレイの塗料用顔料やプラスチック用顔料の出荷数量が落ち込んだことなどにより、売上高、営業利益及び営業利益以下の各段階利益が前回予想を下回りました。

通期の業績予想につきましては、ファンクショナルプロダクツを中心とした高付加価値製品や顔料製品の出荷数量の回復に時間を要することから、売上高は前回予想を下回る見通しとなりました。また、利益面についても、数量減の影響を主要因として、営業利益及び営業利益以下の各段階利益ともに前回予想を下回る見通しとなりました。

これらを踏まえ、通期の連結業績予想を上述のとおり修正しました。

2. 剰余金の配当(中間配当)及び期末配当予想の修正について

(1) 剰余金の配当(中間配当)の内容

	決定額	直近の配当予想 (2023年5月15日公表)	前期実績 (2022年12月期中間配当)
基準日	2023年6月30日	同左	2022年6月30日
1株当たり配当金	50円00銭	50円00銭	50円00銭
配当金総額	4,739百万円	—	4,739百万円
効力発生日	2023年9月1日	—	2022年9月1日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 期末配当予想修正の内容

	年間配当金(円)				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回公表予想	—	50.00	—	50.00	100.00
今回修正予想	—	—	—	30.00	80.00
当期実績	—	50.00	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	—	50.00	—	50.00	100.00

(3) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つと位置付け、連結業績、配当性向などを総合的に勘案し、継続的且つ安定的な配当を行うことを基本的な方針としています。

2023年12月期の配当につきましては、この基本方針を踏まえ、第2四半期累計期間の実績値の差異、通期予想の下方修正を勘案し、慎重に検討した結果、誠に遺憾ではありますが、期末配当金の配当予想を1株当たり50円から30円に修正することといたしました。これにより、年間配当につきましては、1株当たり100円から80円に修正いたします。

早期の収益回復に向けた対策を進めてまいりますので、株主の皆様には何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上